# 2025 年度公衆衛生専門管理栄養士専門研修 開催要領

#### 1 趣 旨

(公社)日本栄養士会では、令和5年度より厚生労働省委託事業「専門管理栄養士専門分野別人材育成事業」において、より高度で専門性を発揮できる自治体管理栄養士を育成するため、日本公衆衛生学会と連携し、「公衆衛生専門管理栄養士」の育成プログラムの検討をすすめている。

令和5年度は公衆衛生専門管理栄養士のコンピテンシーと到達目標の整理、令和6年度 はコンピテンシーごとの到達目標を達成するための育成プログラムの検討と試行研修・検証 を行った。

令和7年度は、これまで検討を重ねてきた育成プログラムを専門研修として実施し、参加者のうち一定の基準を満たすものに対して認定を行う。さらに、認定までの一連の取り組みの検証等を通して、次年度以降のより効果的な取り組みにつなげる。

### 2 開催形式・日時(2.130分、22単位)

	開催形式	日時
1	事前学習(e ラーニング)	6月19日(木)~7月20日(日)
2	対面研修・前期(集合型)	7月19日(土)13:00~18:00
		7月20日(日) 9:00~17:00
3	遠隔研修(自身の所属自治体にて実施)	7月21日(月)~11月28日(金)
4	事前学習(e ラーニング)	9月1日(月)~11月30日(日)
5	第84回日本公衆衛生学会総会 (対面)	10月29日(水)~31日(金)予定
	<i>n</i> (オンデマンド)	11 月中旬~終期未定
6	対面研修・後期(オンライン)	11月29日(土)13:00~18:00
		11月30日(日) 9:00~17:00

※公衆衛生専門管理栄養士認定試験は別途ご案内します。

認定試験の受験には、上記全ての課程の修了が必要となります。

2026年1月中旬までにレポート提出、2月審査、3月認定の予定です。

### 3 会場

(1) 対面研修(前期)

女子栄養大学駒込キャンパス 小講堂 (東京都豊島区駒込3丁目24-3)

(2) 第84回日本公衆衛生学会総会

グランシップ (静岡県コンベンションアーツセンター・静岡市)

#### 4 参加要件

以下(1)~(7)の要件全てを満たす方を対象とする。

- (1) 将来、所属自治体においてリーダー的な役割を担う管理栄養士になりたい方
- (2) 多分野、多領域の関係者と連携し、横断的かつ戦略的なスキルを身につけたい方
- (3) 自治体管理栄養士として、健康増進部門に通算5年以上の勤務経験がある方 ※研修申込時点において健康増進部門以外の所属である場合も参加可能 ※管理栄養士の配置先が、健康増進部門以外の複数の部署にある自治体(主に都道府 県)については、異動を経験していることが必要
- (4) 全日程に参加できること(日本公衆衛生学会は現地参加又はオンデマンド受講も可能)。
- (5) 2025 年度に実施する第1回公衆衛生専門管理栄養士認定試験を受験する方(注1)
- (6) プログラム参加時は、自治体(職場)の了解を得ておくことが望ましい。
- (7)日本栄養士会生涯教育の基本研修の到達度を自己チェックし、到達目標に達していない ものは、事前に生涯教育を受けておくこと。

## 5 専門研修参加費

44,000円(税込) ※金額は変更となる可能性もあります。

ただし、<u>令和7年度の専門研修については、研修受講後のレポート作成など、プログラム</u> 検証へ対応していただくことを要件として、参加費は「全額免除」といたします。

※交通費、宿泊費、日本公衆衛生学会総会参加費(事前参加登録 8,000 円、現地参加の場合は旅費別途必要)は参加者負担とする。

- 6 **研修内容(2,130分、22単位)**(※カリキュラムは一部変更となる場合もあります。) 【事前学習・e-ラーニング】
  - (1)公衆衛生専門管理栄養士専門研修の概要(30分)

日本栄養士会公衆衛生職域担当理事 諸岡 歩

(2) 自己実現能力(60分)

大阪公立大学大学院 生活科学研究科 食栄養学分野 教授 由田 克士 公衆衛生専門管理栄養士小委員会委員

(赤堀、磯部、永松、森川、諸岡)

(3)調査研究・地域診断能力(90分)

大阪公立大学大学院 生活科学研究科 食栄養学分野 教授 由田 克士

(4)政策形成・企画発想能力(120分)

R7~8 地域保健総合推進事業分担事業者 池内 寛子(栃木県)

事業協力者 磯部 澄枝(新潟県)

長谷川未帆子(大和市)

望月 朋美(横須賀市)

(5) 施策管理能力(100分)

神奈川県立保健福祉大学 栄養学科長 田中 和美

## 【対面研修・前期(集合型)】

(1) 自己実現能力(120分)

大阪公立大学大学院 生活科学研究科 食栄養学分野 教授 由田 克士 公衆衛生専門管理栄養士小委員会委員

(2)調査研究・地域診断能力(180分)

大阪公立大学大学院 生活科学研究科 食栄養学分野 教授 由田 克士

(3)計画策定・進捗管理能力(100分)

神奈川県立保健福祉大学 栄養学科長 田中 和美 埼玉県三芳町総務課長 池田 康幸

(4) 政策形成・企画発想能力(240分)

厚生労働省 健康・生活衛生局 健康課 栄養指導室長 塩澤 信良 女子栄養大学 栄養学部 准教授 久保 彰子

### 【事前学習・e-ラーニング】

(1)地域活動の実践・地域づくり能力(120分)

大分県東部保健所 所長 藤内 修二

(2)健康危機管理能力(90分)

女子栄養大学 栄養学部 准教授 久保 彰子

(3)福祉施策「子どもの栄養評価、障害児者の栄養管理」(90分) 社会福祉法人恩賜財団済生会保健・医療・福祉総合研究所 客員研究員 神奈川県立保健福祉大学地域貢献センター アドバイザー 藤谷 朝実

### 【第84回日本公衆衛生学会(対面・オンデマンド)】

- (1) 栄養・食生活の社会環境の質の向上「健康的な持続可能な食環境づくり」(90分) 淑徳大学看護栄養学部栄養学科 講師 坂口 景子
- (2) 栄養・食生活の社会環境の質の向上「生活困窮と栄養格差(仮)」(90分) 京都大学大学院医学研究科社会疫学分野 特定准教授 西岡 大輔

#### 【対面研修・後期(オンライン型)】

(1) 自己実現能力(60分)

大阪公立大学大学院 生活科学研究科 食栄養学分野 教授 由田 克士 公衆衛生専門管理栄養士小委員会委員

(2)政策形成・企画発想能力(120分)

女子栄養大学 栄養学部 准教授 久保 彰子

(3) 教育指導能力(130分)

神奈川県立保健福祉大学 栄養学科長 田中 和美女子栄養大学 栄養学部 准教授 久保 彰子

(4) 組織運営能力・組織管理能力(90分)

国立保健医療科学院 生涯健康研究部長 清野富久江

(5) 健康危機管理能力(240分)

北海道釧路総合振興局 保健環境部 保健行政室(釧路保健所)

保健環境部長(釧路保健所長) 石井 安彦 女子栄養大学 栄養学部 准教授 久保 彰子

(6) 意見交換会

# **7 受験資格要件**(注1)

公衆衛生専門管理栄養士の受験資格は次の各号のすべてを満たすこととする。

- (1) 日本国の管理栄養士免許を有し、管理栄養士として優れた人格と見識を備えていること。
- (2) 日本栄養士会及び日本公衆衛生学会の会員であること。
- (3)公衆衛生専門管理栄養士専門研修を修了していること。

## 8 受験費用

認定審査料(16,500円)、登録料(16,500円)

# 9 申込方法

(公社) 日本栄養士会ホームページより申込受付

#### 10 申込締切

2025年6月2日(月)

### 11 事前課題 (e ラーニング) についての注意事項

- (1) 講義動画は、本会が手配する動画配信サービスを利用して閲覧できる形で提供させていただきます。受講期間内であれば、いつでも視聴いただけます。受講期間の変更・延長及び再配信はお受けできかねます。
- (2) お使いの PC 等のセキュリティ設定、ネットワーク混雑等の問題により、快適に受講いただけない場合があります。受講者の環境に起因して受講時のトラブルが生じた場合には、本会は責任を負いかねますのでご了承ください。
- (3) 配信するセミナー動画は、受講者のみの視聴を前提としています。受講者以外の方と一緒に視聴されたり、セミナー動画のアドレスを第三者に提供したりすることは厳にお控えください。また、本講義の動画、画像、音声、文書等は著作権法で保護されています。本講義の動画、画像、音声、文書等を著作権者の事前許諾なしに、複製、公衆送信、頒布、改変、他のウェブサイトに転載するなどの行為は一切禁止します。
- (4) 受講者が「e ラーニングによる受講」を利用するために必要な通信機器、ソフトウェア、通信回線の利用料金、その他これらに付随して必要となる経費は、受講者の負担とします。